

● いろはがるた 五

次の文はいろはがるたです。意味を後ろから選んで記号で書きましよう。

- ①臭いものに蓋ふたをする (オ)
- ②安物ぜい買いの銭ぜに失い (キ)
- ③負けるが勝ち (イ)
- ④待てば海路ひよりの日和あり (ケ)
- ⑤芸は身を助たすく (カ)
- ⑥武士は食わねど高楊枝たかようじ (コ)
- ⑦頭しり隠して尻しり隠さず (ク)
- ⑧触らぬ神にたたりなし (エ)
- ⑨油断大敵 (ア)
- ⑩目の上のこぶ (ウ)

ア、油断は物事の失敗の原因となるから大きな敵である。

イ、強しいて争わず、相手に価値ゆずを譲るのが結局は勝利となる。

ウ、自分よりも地位や実力が上で、とかく自分の活動じやまに邪魔になるものたえ。

エ、物事に関係しなければ禍わざわいを招くことはない。

オ、悪事や醜聞しゅうぶんなどを、他人に知られないように一時的なでだてで隠す。

カ、一芸に秀でていれば、それが生計の助けとなる。

キ、安いものを買って得したように思えても、品が悪く何度も買いかえることになり、結局損しんをしてしまうこと

ク、一部の悪事や欠点を隠して、全体をうまく隠したつもりでいる愚かさぐさをいう。

ケ、いらだたず待っていれば早晩そうばん幸運こううんが到来する。

コ、武士はものを食べなくても、食べたようなふりをして楊枝やうじを使って空腹くうぷを人に見せない。